

21世紀を体現するこの都市は、
市民の心を世界に伝える表現力を身にまとう。



難波土地区画整理事業区域
(14.5ha)

難波地区地区計画区域
(12.7ha)

第一区

第二区

第三区

第四区

第五区

2014年4月現在

古来より水運を生かした発展を土台として興隆してきた水都・大阪。難波が開かれて後、大阪との文化交流の拠点として、多くのセ・人・情が育み込まれた難波の地に、難波大船。そして近現代には、造船の江戸に対し、大船は新造船の拠点として発展しました。その豊かな歴史と文化を養った大船の核として、つばに響かすを求めてきた難波地区は、いまは大阪の“顔”。その国魂の自給精神と人間味のある自然な気質を大切にしながら世界とコミュニケーションする。21世紀の新しい表情に、どうぞ期待ください。